



平成22年 祝 桂川町 成人式

責任と自覚を持ち

大人として胸を張って

新たな第一歩を踏み出す！

天候に恵まれた1月11日、桂川町住民センターでは、平成22年成人式が盛大に開催され、新成人141人が参加しました。

今年の新成人は、平成元年4月2日から平成2年4月1日の間に生まれた人で、桂川町では162人（町外在住の桂川出身者で当日受付を含むと171人）が成人の門出を迎えました。

新成人代表の謝辞では、「この成人式を一つの節目として、これからは『大人』としての責任と自覚を持つと共に、自分たちを支えてくれている家族や恩師、友人への感謝を忘れない、胸を張ってこの桂川町から成人としての道を歩んでいきたいと思えます。」と下川大輔さんが力強く挨拶。降壇する際には、新成人から「立派な謝辞ありがとう！」「お疲れさん！」といった仲間からの声や、拍手とともに多く寄せられ、厳粛な中にも温かみのある式典でした。

式典後の祝賀パーティーや、新成人独自に企画した同窓会では、久しぶりに会う旧友や恩師との再会に、会話も弾んでいました。

桂川町から

羽ばたく新鮮力

桂川から球界へ

日本プロ野球・阪神タイガース入団

藤川俊介さん (22)

2009年の日本プロ野球ドラフト会議を受け、阪神タイガースに入団が決まった藤川俊介さん（土師五）が昨年12月25日に来庁し、井上町長に入団の報告を行いました。

藤川選手は、幼い頃から野球をやっていたお兄さんの影響を受け、小学校に入るとすぐに少年野球・桂川スターキッズに入部。それからは、中・高・大学と大好きな野球を上手くなりたいたい一心で、毎日練習に明け暮れてきたそうです。

「二日も早く一軍に上がり、チームに貢献できるようになりたいです。また、子どもたちの目標となる選手になれるよう頑張ります。」と力強く抱負を述べられました。



▲「頑張ります！」と藤川選手

井上町長からは、「プロの世界でも能力を遺憾なく発揮できるように気をつけて頑張ってください。応援しています。」と熱いエールが送られました。